島根県立 浜田水産高等学校

所　在　地：〒697-0051　浜田市瀬戸ケ島町25の3
電 話 番 号：(0855) 22-3098／22-3099
FAX 番 号：(0855) 23-4811
E メ ー ル：hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://hamasui.ed.jp

設置学科　学級数

各40人定員

◆海洋技術科　1学級　　◆食品流通科　1学級

全校生徒数　115名(R8.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 水産・海洋関連の専門的な知識・技術とその資格を身につけた生徒
(2) 実社会で役立つ発想力・企画力・行動力を身につけた生徒
(3) 他者を思いやり、他者とのコミュニケーションを大切にする、協働力を身につけた生徒
(4) 希望の進路に向かい、それを実現しようとする未来力を身につけた生徒
(5) 身につけた力を社会や地域のために還元できる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 中学校までの基礎的な学力や基本的生活習慣を身に付けている生徒
(2) 海・船・魚・食品に興味・関心を持ち、学ぶことに対して強い意志を持つ生徒
(3) 高校での発展的な学びに意欲的に取り組み、資格取得に積極的に取り組む生徒
(4) 高校での諸活動に積極的に取り組み、自分を高めようとする生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

カリキュラム・ポリシー　～このような教育活動を展開します～

海洋技術科		食品流通科
何を学ぶか どのように学ぶか	何ができるようになるか 何が身に付けられるか	何を学ぶか どのように学ぶか
専門科目の授業（教室）	専門的な知識・技術	専門科目の授業（教室）
専門的な学習	資格（手に職をつける）	専門的な学習
乗船実習(浜田沖・ハワイ沖) 漁業実習・機関実習	専門的な知識・技術 行動力・協働力	食品製造実習・食品管理実習 販売実習
課題研究 （課題解決、ものづくり）	発想力・企画力・行動力	課題研究 （課題解決、新商品開発）
部活動・生徒会活動・学校行事	思いやりとコミュニケーションを大切にする協働力	部活動・生徒会活動・学校行事
基礎・基本的な学習の積み上げ （主として普通教科）	土台としての学力	基礎・基本的な学習の積み上げ （主として普通教科）

地域との協働（HAMADA 魅力化コンソーシアム・学校運営協議会）
産官学の連携（学校・地域の企業・漁業者・市・県・大学）

学校の特色

【学習、資格、進路について】

海洋技術科は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。近海でのトビウオ刺網実習、イカ釣り実習、遠洋でのマグロ延縄実習など、実習での実践的な学びに力を入れています。

食品流通科では、「食育」特に「食の安全・安心」を心掛けて、食品の製造、品質の管理、流通等について学習します。

企業と共同しての商品開発や出迎授業、地域と連携し小中学生に「思い出に残るノドグロ給食」の提供等の地域貢献活動にも力を入れています。

本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。

三級海技士（航海・機関）、四級海技士（航海・機関）、一級小型船舶操縦士、一級海上特殊無線技士、危険物取扱者、ガス溶接講習、アーク溶接等業務特別教育、2級ボイラー技士、潜水士、第三種冷凍機械責任者、水産食品技能検定、日検日本語ワープロ検定、日検情報処理検定、HACCP（ハサップ）検定など。

進路については、例年約60%の生徒が就職し、40%が進学しています。就職者の約半数以上が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や4年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

【専攻科（修業2年）】

海洋技術科3年間の課程を卒業後、さらに上級海技士の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船で国内外への航海訓練を重ね、航海士、機関士を目指します。

【望水寮】

本校へは、水産・海洋教育を求めて日本各地から入学してきます。遠隔地から入学する生徒のために寮を設置しています。女子も浜田高校の寮に入ることができます。

国際航海実習の様子